

緊急時における児童の下校方法について（確認とお願い）

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の教訓を受け、本校では、今後大地震発生等、緊急の事態が発生した場合の児童の下校について、以下のようにしますので、保護者の皆様におかれましては、内容を御確認の上、御理解と御協力をお願いいたします。

記

1 下校前に大地震等緊急事態が発生した場合

(1) 一斉下校が可能な場合（通学路の通行が可能な場合）

⇒ 通常の下校方法で帰る。

*児童クラブ入館児童は児童クラブに下校する。

- ・担任が下校方法について確認し、原則通常の予定どおり、また事前連絡があったとおり下校させます。（急な変更には対応しかねる場合があります。）
- ・その際、教職員が分担し、可能な範囲まで引率します。
- ・お迎えが可能な方は、学校に来ていただきお子さんの班と一緒に下校してくださるとありがたいです。または、家の近くまで出て、迎えてください。
- ・都合でお子さんだけを連れて帰るときは、必ず担任に直接話し、確認の上帰るようにしてください。

(2) 児童だけで下校することが困難な場合（道路の状況が通行不可能な場合等）

⇒ 全児童学校待機。保護者への直接引渡しにより保護者同伴で帰る。

*児童クラブ入館児童も学校に待機する。

- ・電話等通信手段が確保されている場合は、メール配信、電話連絡網、学校HP等で連絡します。
- ・電話等通信手段が使用できない場合は、災害伝言ダイヤル（171）、メディア（テレビ、ラジオ）等を通じて広報できるよう対応しますが、伝わらないことも十分考えられるので、状況を御判断いただき、学校に迎えに来てください。
- ・その際、混乱を防ぐため、学校の用意した「引渡しカード」に記入し、担任に提出してからお子さんをお連れください。御近所の方に一緒に連れて帰ってもらう場合は、その方にカードに記入していただきます。
 - *もしもの場合を想定し、迎えに来られない場合をお願いしておく方を決めておくことをお勧めします
- ・全員の帰校が確認できるまでは、学校でお預かりしますので必ず御来校ください。

2 下校中に大地震発生等、緊急の事態が発生した場合（登校時も同様）

⇒ 大きなゆれがおさまったら、学校か自宅のどちらか近い方に避難する。

- ・下校班ごとにまとまって避難します。
- ・学校と自宅のどちらに避難すればよいかを児童が判断するための「判断ポイント」を、各下校路に設定しました。そのポイントを基準として、手前（学校に近い所）の発生なら学校へ避難、向こう（自宅に近い所）での発生なら 自宅へ避難することを指導しています。
 - *避難方向を児童が判断できるように、便宜的に設定したポイントなので、御家庭によっては不都合な場合も考えられます。その場合は、お子さんのお迎えに出てきていただき、引き取っていただければと思います。

下校中の避難方法については、裏面の資料をもとにお子さんと話し合っておいてください。

（広域避難場所・避難場所についても御家庭において確認しておいてください。）